

DNA育種技術による名古屋コーチンの就巢性除去技術の開発



現状

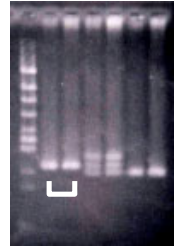
就巢性により名古屋コーチンの産卵率が低下
鶏卵生産が不安定

名古屋コーチンの就巢性除去の要望

これまでの研究成果

就巢性除去のための有効なDNAマーカー
(プロラクチン遺伝子多型)を発見

プロラクチン遺伝子の
長い配列を選抜



試験内容

プロラクチン遺伝子多型をDNAマーカーに用いた就巢性除去選抜技術の確立
プロラクチン遺伝子多型の発現調節機能の解析

就巢行動の生理的特性の解明
就巢性判定基準の確立

就巢性除去系統の開発

就巢性発現と産卵性能の検定



産卵性能が優れる名古屋コーチン

市場での鶏卵流通の増加

期待される成果

産卵率の飛躍的な向上による安定した鶏卵の生産
消費者ニーズに応えた鶏卵の供給体制の確立
地域における名古屋コーチン関連産業の活性化



年間産卵数
10%以上アップ